

若者カフェ開催報告

令和6年11月11日（月）



区 分	概 要
目 的	若者が本県の未来を自分のこととして主体的に考える場を創出し、若者の行政への関心や参画意欲を高める
実施日	第1回：令和6年9月18日（水） 16：00～18：00 第2回：令和6年10月16日（水） 19：00～21：00 第3回：令和6年11月27日（水） 19：00～21：00（予定）
参加 （大学生）	第1回：16名（静岡大学、日本大学） 第2回：15名（静岡大学、静岡県立大学、日本大学）
内 容	第1回：静岡県の総合計画について学習 計画の位置づけ、現在の取組、これまでの成果など 第2回：次期総合計画（第1回総合計画審議会資料）案を共有 本県の課題と対応案について意見交換

I 未来を創る力

< 1 産業 >

- （課題）県内企業の魅力が若者に十分に届いていない
 - （提案）就活生に対する企業情報発信のため、県内企業マップの開発や企業まとめサイトなど就活生の目線に立った情報提供

< 2 環境・エネルギー >

- （課題）環境・エネルギー問題が複雑で自分ごととして捉えにくい
 - （提案）環境問題に対する若者への理解や関心を増やすため、SNS等を活用した情報発信

< 3 観光・交流 >

- （課題）外国人観光客が都市部に集中し県内に少ない
 - （提案）外国人観光客を増やすため、SNSや外国人インフルエンサーの活用など外国人へのPR

Ⅱ 豊かな暮らし

< 1 こども・教育 >

- （課題）スマホ利用を起因とした、いじめの問題が発生している
→（提案）ICTリテラシー向上のための教育プログラムを実施

< 2 健康福祉 >

- （課題）深刻な高齢化が進む中、介護の担い手が不足している
また、核家族の増加により、若者が介護の仕事を身近に感じにくい
→（提案）介護職への理解を深めるため、学校と連携した職業体験の機会をつくる

< 3 暮らし・文化 >

- （課題）世代や人種を超えた地域でのつながりが薄い
→（提案）交流促進のため、空き家などを活用したコミュニティスペースを設置し、地域イベントを実施

Ⅲ 県民の安心

< 1 防災・安全 >

○（課題）地震や台風などの自然災害への漠然とした不安を感じるものの、
具体的に何を備えればよいのかわからない

→（提案）参加したいと思える体験機会やYouTubeなどを活用したライブ配信
など、平時において注目を集める広報を実施

<参考：若者カフェ当日の様子>

